



## 【学校教育目標】

自ら学び 健康で 心豊かな子の育成  
～学校・家庭・地域の共汗の中で子ども達を育む～

## 【目指す子ども像】

- か かがやく子 （心身共に健康で、明るく意欲的に活動する子）
- み みんなで力を合わせる子 （同じ目標に向かって努力し、協力する子）
- か 感謝と思いやりの心をもつ子 （人や自然、ものへの感謝と思いやりの心をもつ子）
- わ わかった、できたを目指す子 （めあてをもって、粘り強く学習する子）

## 【目指す学校像】

### ◎明日も行きたくなる学校

- ◇わかる喜び、学ぶ楽しさを実感できる学校
- ◇自分が認められ、安心して生活できる学校
- ◇信頼できる、大好きな教職員や友だちがいる学校
- ◇家庭・地域と連携し、共汗する活動を進める学校



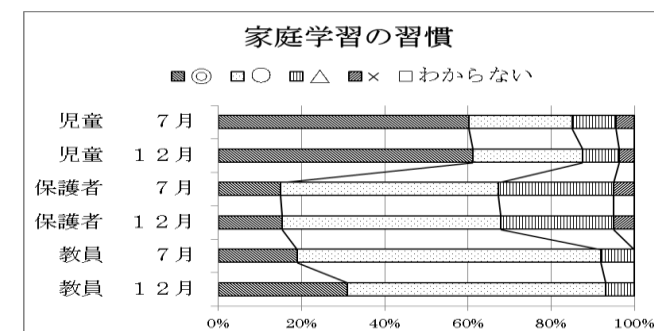
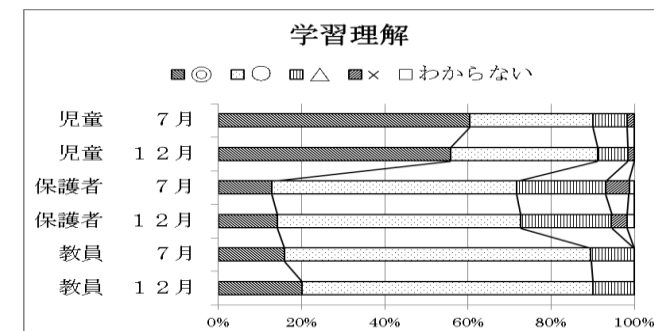
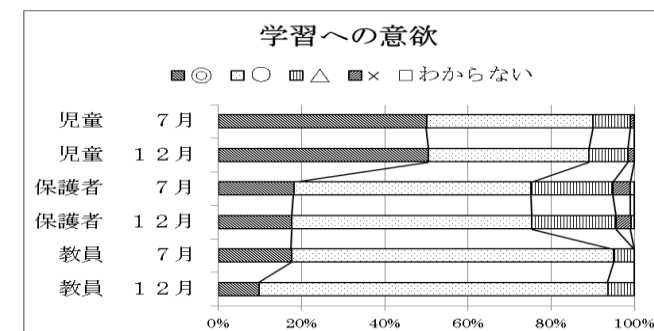
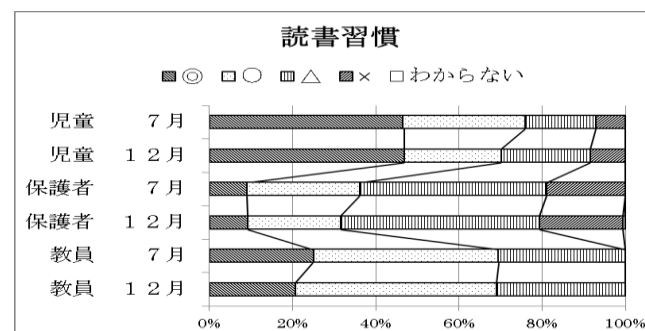
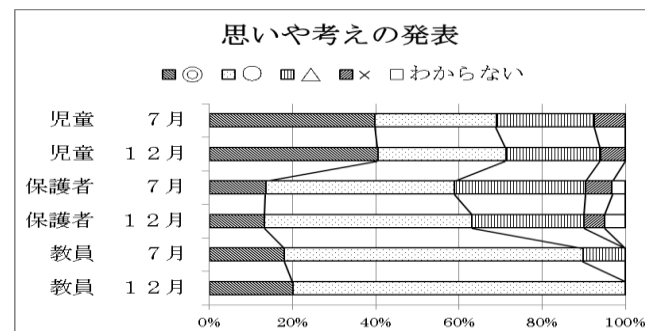
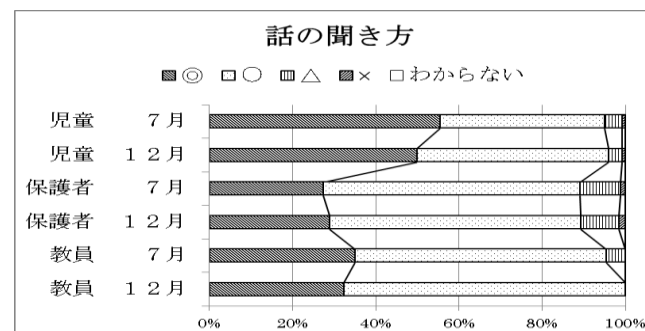
先日は、第2回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

第2回のアンケートは、第1回との比較ができるように質問の文言を同じにしています。保護者の皆様から頂きましたアンケートや児童・教員によるアンケートをもとに、本校の取組やこれからの子育てについて、学校教育目標の目指す子ども像や目指す学校像の視点から考察を行いました。

グラフについては、全て棒の左から◎（よくできている）、○（大体できている）、△（あまりできていない）、×（できていない）の評価で表しています。また、今回は、前回との比較ができるように、2回分と3者のグラフを並べて表示しています。



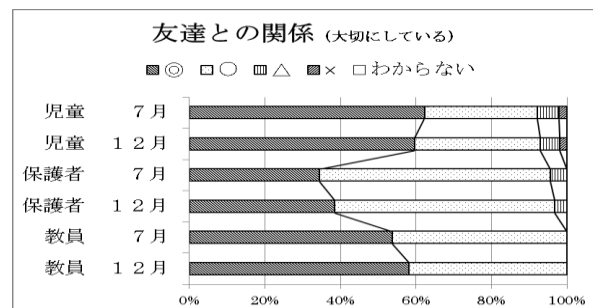
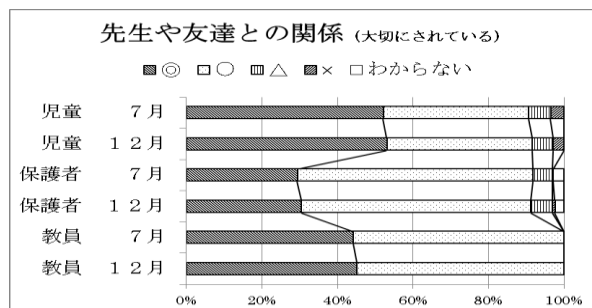
## 確かな学力の育成について



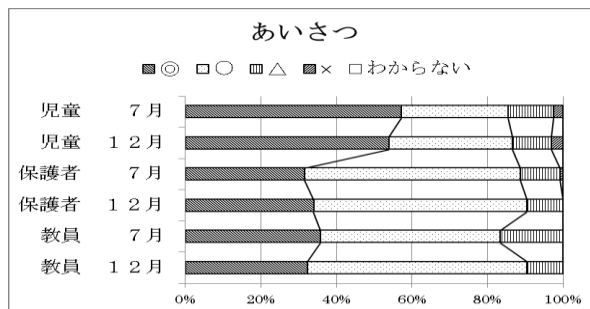
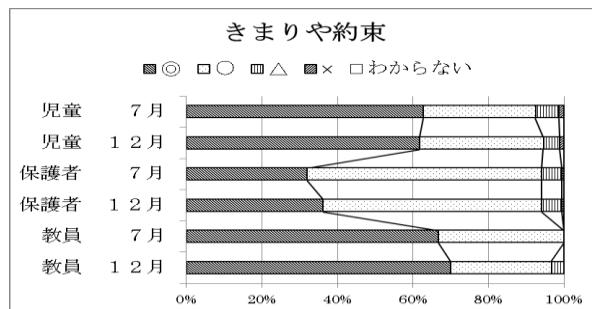
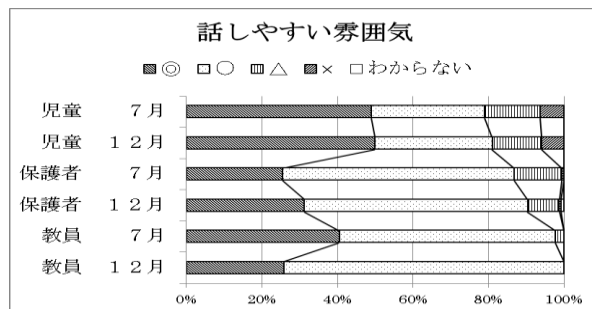
「話の聞き方」と「思いや考えの発表」、「学習理解」、「家庭学習の習慣」については、7月と比べてプラス評価（◎や○と回答）をした児童が僅かですが増加しました。特に、「家庭学習の習慣」については、4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の児童アンケートでも全国と比べて良好な結果となっています。ご家庭でお子さんに働きかけてくださったり、学校で指導したりしたことが功を奏しているように思います。子ども達に自学自習の習慣が身に付くよう、今後も引き続き指導していきたいと思っています。ご家庭でのご協力もどうぞよろしくお願いいたします。「思いや考えの発表」に関しては、第1回アンケートと同様、他と比べて低い結果となっていますが、プラス評価が僅かながら増加しています。本校では、今年度、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して取組を進めてきました。まだまだ課題もありますが、児童のプラス評価が増えたことを嬉しく思っています。目指す子ども像にあるように、児童が意欲的に自分の思いや考えを発表できるよう、そして授業の中で輝けるよう、取組をさらに進めていきます。

「読書習慣」については、第1回と比べてプラス評価をした児童が減少する結果となりました。読書習慣については、「全国学力・学習状況調査」でも課題の一つとして表れているものです。今後、より読書習慣の形成が図られるよう、図書館利用を促す取組を行ったり学習の中で本を読む機会を設けたりするなど、取組の充実を図っていきます。ご家庭でもご協力いただけると嬉しいです。

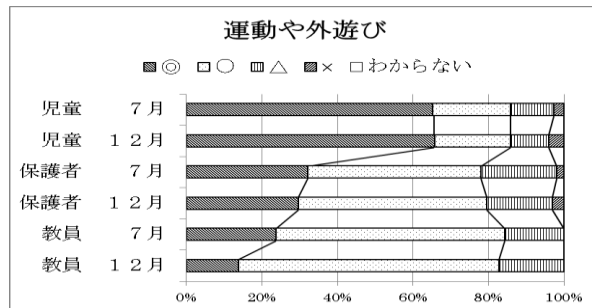
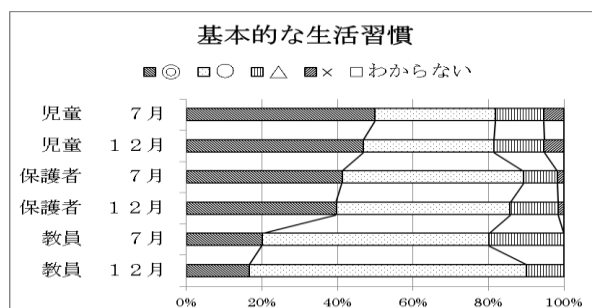
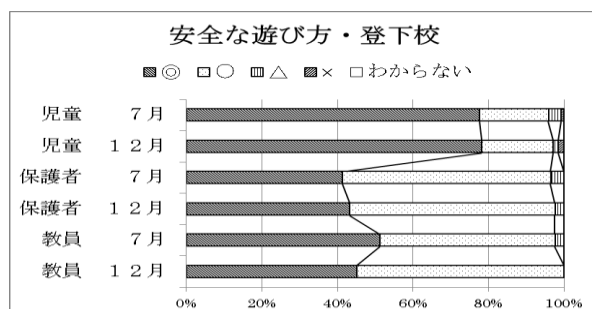
# 豊かな心の育成について



全ての項目において、7月と比べて僅かではありますが児童のプラス評価が増加しています。保護者・教員の評価も概ね上がっており、保護者・教員がそれぞれ働きかけたり指導したりした結果がよい方向で表れています。特に、「先生や友達との関係」や「話しやすい雰囲気」については、◎と回答した児童が僅かながらですが、増加しています。本校の目指す学校像に、「自分が認められ、安心して生活できる学校」、「信頼できる、大好きな教職員や友だちがいる学校」があります。月日が経つにつれ、先生や友達との関係が良好になり、また相談しやすい雰囲気が醸成されていっていることが読み取れ、大変うれしく思います。しかしながら、マイナス評価をしている児童もいます。よりよい人間関係が構築できるよう、たてわり活動や人権教育等、引き続き取組を続け、目指す学校像の実現に努めてまいります。



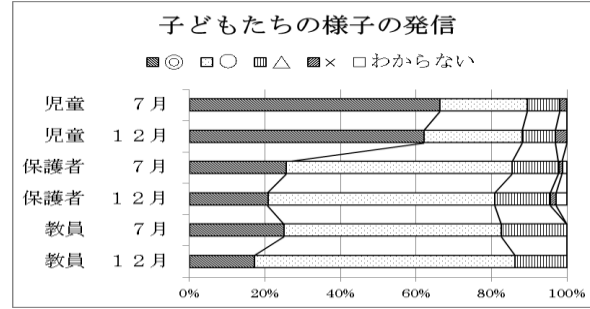
# 健やかな体の育成について



「安全な遊び方・登下校」については、7月のアンケートと同様、児童・保護者・教員とも非常に高い結果となりました。特に児童のプラス評価が多いのは、児童の登下校を見守ってくださる地域の方々や保護者の方々のおかげだと思っています。ありがとうございます。大切な子どもの命です。今後も児童が安全に過ごせるよう、学校でも引き続き指導を続けていきます。地域の皆様、保護者の皆様、今後も児童の安全のために見守り活動にご協力くださいますようどうぞよろしくお願いいたします。

「基本的な生活習慣」については、少し評価が下がる結果となりました。今年度4月に実施された「全国学力・学習状況調査」でも、本校の児童は全国平均に比べて基本的な生活習慣に課題がある結果となっていました。小学生にとって、早寝早起きや朝ごはんをしっかりと食べることなど基本的な生活習慣を身につけることは、心身の成長や健康にとっても大切なことです。児童自身が自分の健康を考え、行動できるようになってほしいです。

# 児童の様子が発信について



児童・保護者・教員とも、第1回目と比べて、評価が下がる結果となりました。また、「学年によっては、ホームページのアップ数が少ないと思う。」というご意見も頂きました。今後は、より児童の様子を保護者の方にお伝えできるよう学校全体でさらに取り組んでいきたいと考えています。また、保護者の方には、引き続き学校ホームページを閲覧していただければ大変嬉しく思います。

保護者の方からいただいたご意見

- 今年は宿泊学習にも参加をし、数日ですが家庭を離れみんなと過ごした経験などが、本人の成長に大きくつながりました。
- 土曜講座を楽しみにしています。
- 毎日、通学路で先生や地域の方が見守り隊として声かけしていただいて、子ども達からも元気なあいさつが聞こえてくるととても平和で清々しい気持ちになります。
- 週末の宿題に自主学習や日記等ではなく、テストにつながるような問題プリントをもっとやらせてやりたい。

など

学校運営協議会でいただいたご意見

- スマホが普及しているが、子ども達が正しく使えるようにしていかないといけない。また、顔を合わせたコミュニケーションも大切にしていけないといけない。
- 登校班長が低学年の子ども達に対して温かく接している姿が見られ、大変うれしく思う。
- 挨拶は、コミュニケーションの基本。集団では挨拶にくい子ども達も、個別であれば自分から元気よくあいさつしてくれることが多い。
- 子どもが本を読むように仕向けていくのが課題である。

など

アンケート結果やいただいたご意見をもとに、現在の取組を見直し改善できることは改善し、子ども達のさらなる成長に向け、保護者・地域の方から一層信頼を得られるよう努めてまいります。